

平成 18 年 8 月 30 日

アコム株式会社
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

アコムと三菱東京 UFJ 銀行とのインドネシアにおける協働事業について

アコム株式会社（代表取締役社長 ^{きのした しげよし} 木下 盛好）と株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 ^{くろやなぎ のぶお} 畔柳 信雄）は、アジア地域における協働事業の推進の一環として、インドネシア共和国の銀行である「バンク・ヌサンタラ・パラヒャンガン（PT. BANK NUSANTARA PARAHYANGAN Tbk.）」（以下Bank BNP）の発行済株式の過半数を共同で取得することについて、既存株主と交渉を開始することを決定しました。

1. Bank BNP の概要

- (1) 商 号：バンク・ヌサンタラ・パラヒャンガン
(PT. BANK NUSANTARA PARAHYANGAN Tbk.)
- (2) 本 社 所 在 地：インドネシア共和国バンドン市
(Jl. Ir. H. Juanda No.75 Bandung, 40132 Indonesia)
- (3) 事 業 の 内 容：銀行業
- (4) 代 表 者：ソマリリン・ジョナサン (Soemarlin Jonathan)
- (5) 設 立：1972 年 1 月
- (6) 資 本 金：1,583 億インドネシア・ルピア（約 20 億円）
- (7) 総 資 産：2 兆 8,397 億インドネシア・ルピア（約 340 億円）
- (8) 拠 点 数：29（支店 9、出張所他 20）
- (9) 従 業 員：540 人
- (10) 上 場 証 券 取 引 所：ジャカルタ証券取引所

※計数については 2005 年 12 月末現在。ただし、資本金は 2006 年 7 月末現在。

2. 交渉開始を決定した理由

インドネシアは東南アジア最大の人口を有しており、リテール金融分野のマーケットの成長性が期待できることから、アコムと三菱東京 UFJ 銀行のノウハウの融合・連携により、ローン業務を中心とした業務の拡大が見込めるものと判断し、今回、交渉開始を決定しました。

3. 株式の取得時期

平成 18 年 12 月末までの取得をめざします。

以 上